

令和6年度新規事業

多文化対応力 向上講座



防災編

多文化共生時代の地域防災を考える

11月12日(火) 13:30～15:30
岐阜県庁20階会議室 (岐阜市藪田南2-1-1)

多文化対応力向上講座とは

分野別に、外国人住民の背景、情報伝達やコミュニケーションのヒントとなる「やさしい日本語」について学べる講座です。岐阜県には約7万人の外国人県民が暮らしており、日々の業務や生活において接する機会が増加しています。今回は「防災」がテーマです。外国人住民対応も含めた防災について、一緒に考えてみませんか。

防災編 二次申込開始 定員80名・参加無料

県・市町村職員、警察職員、国際交流協会職員、社会福祉協議会職員
清流の国ぎふ防災リーダー育成講座（基礎編）修了者、地域防災関係者、外国人住民とかかわりがある方

内容

岐阜県で暮らす外国人
多文化防災ワークショップを用いたケーススタディ
東日本大震災における外国人被災者対応
防災、被災時に役立つ「やさしい日本語」



二次申込締切

11月10日(日)まで

リンク：<https://x.gd/hAAG0>


講師：菊池 哲佳 氏

桜美林大学 グローバル・コミュニケーション学群 准教授



- 2000年に仙台国際交流協会（現：仙台観光国際協会）に入職。主に防災事業、外国人相談事業、地域日本語教育事業を担当し、多文化共生の地域づくりに取り組む。
- 2011年の東日本大震災では仙台市が設置した「仙台市災害多言語支援センター」の運営に携わり、外国人被災者を支援した。
- 2024年4月から現職。一般社団法人多文化社会専門職機構理事・事務局長も務める。
- 2017年度総務省「災害時外国人支援情報コーディネーター制度に関する検討会」委員、博士（政策・メディア）

主催：岐阜県 運営：岐阜県日本語学習支援センター〔(公財)岐阜県国際交流センター内〕
担当：細野 TEL：058-214-7700

令和6年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業  文部科学省